

# 令和8年6月定例会 一般質問通告一覧表

一般質問予定日程		
6月9日	(火)	3人
6月10日	(水)	6人
6月11日	(木)	6人
6月12日	(金)	2人

三郷市議会

通告番号 1 議席番号23 氏名 佐々木 修

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 DX問題	<p>1. 電子契約システムの導入について</p> <p>三郷市における契約事務は、印紙税・郵送費・書面保管など多くのコストと人的負担を抱えている。国のデジタル改革の流れを受け、近隣自治体でも電子契約の導入が進む中、本市の考えは。電子契約の導入により、行政・事業者双方にコスト削減とスピードアップという大きなメリットが生まれると考えるが、セキュリティ面などを含め、現状の認識と今後の展望をどのように考えているのか。市民サービスの向上と行政の効率化のため、導入が必要と考える。</p> <p>ア. 現状と電子契約の認識について</p> <p>イ. 今後の展望について</p>	総務部長
2 運動施設管理	<p>1. 運動施設の適正利用について</p> <p>江戸川運動公園の多目的広場や臨時駐車場において、大人数による占有的な利用により、他の市民が利用しづらい状況が生じているとの声が寄せられている。その背景には、利用ルールの周知不足、多言語対応の不備、さらには現場における管理体制の課題があるものとする。市民が公平かつ安全に施設を利用できる環境整備が必要であるとするが、市の認識と対応について伺う。</p> <p>ア. 現状と対策について</p>	地域振興部長
3 行政問題	<p>1. 市政運営について</p> <p>木津市長の5期20年の市政を振り返り、市長ご自身が考える最大の成果と、いまなお道半ばと認識されている課題について。</p> <p>本市が直面する新たな高齢化、公共施設の老朽化、社会保障費の増大、交通インフラ整備の中で、最優先すべき課題と</p>	市長

その解決への見通しについて。

今後の市政運営の方向性として、次の世代への政策継承・人材育成をどう進めるか。そして市長ご自身が、転換期を迎える三郷市の発展に今後どのような形で関わっていく考えなのか。

市民が今後の市政の行方に高い関心を寄せている今、その方向性を明確に示すことが求められている。そこで市長の考えは。

ア. 5期20年の振り返りについて

イ. 今後について

通告番号 2 議席番号 8 氏名 西尾秀貴

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 避難所問題	<p>1. 避難所の運営について</p> <p>ア. 避難所において昨今クレクレ問題が大きな問題になっている。言われた人が「断る理由がないので仕方なく渡すしかない」という状況が多くみられる。そこで市として、避難所運営に関するルールなどを定めているか。</p> <p>イ. 市として備蓄促進などをどれほどおこなっているか。</p> <p>ウ. 市として避難所運営、避難行動、避難所秩序の促進や訓練などをおこなっているか。</p>	危機管理監

通告番号 3 議席番号 7 氏名 沖原優子

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 保育問題	<p>1. 保育所等における理学療法士等の活用について</p> <p>令和8年4月より、「保育所等における特定理学療法士等の配置に関する特例」が開始され、一定条件のもと理学療法士等を「みなし保育士」として配置可能となった。保育士不足の状況改善に加え、理学療法士等の専門職配置は、発達支援や身体機能への専門的視点を持ち、保育士との連携による保育環境づくりや支援体制の充実につながると考える。こうした現状を踏まえ、以下について伺う。</p> <p>ア. 本市における理学療法士等の専門職活用に対する認識と現状</p> <p>イ. こどもの発達特性に応じた保育環境づくり及び保育士不足への対応として、専門職の配置、そして連携をどのように進めていくのか</p>	こども未来部長
2 高齢者福祉	<p>1. 高齢者の健康寿命延伸に向けた実施事業について</p> <p>本市では、高齢化が進む中、高齢者の健康寿命延伸や介護予防が重要となっている。「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業」は、医療・健診・介護データ等を活用し、フレイル予防や重症化予防を進める重要な取組である。また、本市でもリエイブルメントの取組が試行的に開始されているが、今後は地域特性に応じた介護予防事業の展開や、継続的な事業運営が求められる。こうした現状を踏まえ、以下について伺う。</p> <p>ア. 本市における一体的な実施事業の取組の現状と成果</p> <p>イ. リエイブルメントを含めた総合事業及び介護予防事業の今後の方向性について</p>	いきいき健康部長

3 地域問題	<p>1. 町会加入率と地域コミュニティについて</p> <p>近年、全国的に町会・自治会加入率の低下が課題となっている。本市でも、地域コミュニティの維持や担い手不足が課題となっている。一方で、町会・自治会は、防災や見守り活動など、市民生活を支える重要な役割を担っている。特に本市は低平地という地形的特徴があり、災害時には地域での助け合いが重要になると考える。こうした現状を踏まえ、以下について伺う。</p> <p>ア. 本市における町会加入率の現状と課題について</p> <p>イ. 災害時を含めた地域コミュニティ維持のため、今後どのような取組を進めていくのか</p>	地域振興部長
--------	---	--------

通告番号 4 議席番号12 氏名 西村寿美枝

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 教育問題	<p>1. 学校給食を通じた食品ロス削減に向き合う学びについて            ア. 学校給食における食べ残しの現状について</p>	<p>教育長            学校教育部長</p>
	<p>イ. 栄養指導とSDGsに基づく食品ロス削減の教育について            ウ. 児童生徒自らが考え、食品ロス削減に向き合う学びについて</p>	<p>学校教育部長</p>
	<p>2. 性犯罪・性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないための「生命（いのち）の安全教育」について            ア. 発達段階に応じた段階的学びについて            「性犯罪・性暴力対策の強化の方針」に基づき、こどもを加害者・被害者・傍観者にしないための教育として導入された「生命（いのち）の安全教育」の、発達段階に応じた実施状況は。</p>	<p>教育長            学校教育部長</p>
	<p>イ. 低年齢化しているインターネットやSNSの利用、生成AIがもたらす新たなリスクについて            SNSで簡単に個人情報や顔画像が流通し、生成AIで画像や動画の加工が誰にでもできる今、こどもが被害者にも加害者にもなる時代となっているが、学校現場での現状と新たなリスクに対する安全教育の実施状況は。</p>	<p>学校教育部長</p>
2 交通安全問題	<p>1. 普通自転車の安全な通行について            ア. 「普通自転車歩道通行可」の歩道の周知とわかりやすい表示について            「普通自転車歩道通行可」の標識のある歩道は自転車の通行が年齢に関係なく認められているが、市民への周知とわかりやすい表示についての取組状況は。            イ. 出前講座による自転車の具体的な安全指導について</p>	<p>市民生活部長</p>

通告番号 5 議席番号21 氏名 柳瀬勝彦

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 学校教育問題	1. 三郷市における性教育の推進について	教育長
	ア. 三郷市における性教育の現状について ①市内小中学校における性教育の実施状況について ②学年ごとにどのような内容を指導しているのか ③保健体育だけでなく、道徳や学級活動など横断的な取組は行われているのか イ. SNS時代に対応した性教育について ①SNSを通じた性被害やトラブル防止教育について、現在どのような指導を行っているのか ②児童生徒がインターネット上の誤情報に惑わされないための情報リテラシー教育との連携について ③デートDVや不同意性交、相手を尊重するコミュニケーション教育に関する取組について ウ. 命の教育と心のケアについて ①命の大切さや自己肯定感を育む教育について、どのような取組を行っているのか ②性に関する悩みや不安を相談できる体制について ③スクールカウンセラーや養護教諭との連携状況について エ. 今後の方向性について ①こどもたちを性被害やトラブルから守るため、今後どのように性教育を充実させていく考えか ②外部専門家や助産師等を活用した	学校教育部長

	<p>授業の拡充に対する市の見解について</p> <p>2. 家庭で行う性教育への支援について</p> <p>ア. 保護者との連携について</p> <p>①家庭と学校が連携した性教育の推進について</p> <p>②保護者向けの啓発や情報提供はどのように行っているのか</p> <p>③価値観の多様化が進む中、保護者理解を得ながら教育を進める考えについて</p> <p>イ. 保護者が家庭で年齢に応じた性教育を行えるよう、情報提供や啓発を行う考えはあるのか</p> <p>ウ. 家庭向けリーフレットや動画配信、保護者講座などを通じて、命の大切さやSNS時代の性トラブル防止について発信する考えはあるのか</p> <p>エ. 学校だけに負担を集中させるのではなく、家庭・学校・地域が連携して子どもたちを守る取組について</p> <p>オ. 保護者が安心して相談できる体制づくりについて、教育委員会としてどのように取り組んでいくのか</p>	
<p>2 危機管理問題</p>	<p>1. クラウド型被災者支援システムについて</p> <p>ア. クラウド型被災者支援システムの概要と導入目的について</p> <p>イ. 平時において避難行動要支援者名簿など、被災者支援に関する情報を持つ部署と、どのような連携を行っているのか</p> <p>ウ. 災害発生時には、被災者情報の把握や避難所運営、支援物資管理など、具体的にどのような運用を想定しているのか</p> <p>エ. 職員に対する操作訓練や実践的な研修はどの程度実施されているのか</p>	<p>危機管理監</p>

	<p>か</p> <p>オ. 高齢者やデジタル機器に不慣れな かたへの対応について、どのように 考えているのか</p> <p>カ. 停電や通信障害など、災害時特有 の環境下でシステムが利用できな くなるリスクへの備えについて</p> <p>キ. 現在運用する中で見えてきた課題 や改善点について</p> <p>ク. 今後、地域防災や避難所運営訓練 などにどのように活かしていく考 えか</p>	
	<p>2. 避難所となる学校のトイレ問題</p> <p>ア. 老朽化による「流れにくい」「臭い」 「狭い」などの声について、市はど のように把握しているのか</p> <p>イ. 高齢者、障がい者、小さなこども 連れなど、多様な避難者への対応に ついて</p> <p>ウ. 体育館周辺トイレの照明、防犯、 安全対策について</p> <p>エ. 学校トイレの段差解消や車いす対 応など、バリアフリー整備の現状に ついて</p> <p>オ. 今後の改修計画について</p>	<p>学校教育部長</p>
<p>3 財務問題</p>	<p>1. 市債の償還について</p> <p>ア. 令和6年度末における市債残高の 償還方法の内訳について</p> <p>イ. 減債基金の運用方針と今後の積立 金額や推移の見通しについて</p>	<p>財務部長</p>

通告番号 6 議席番号 6 氏名 竹内嘉洋

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 教育問題	1. 部活動の地域移行について ア. 地域展開を進めるにあたり、本市が目指す方向性について教育長の思いは	教育長
	イ. 本市の地域クラブ活動の進捗状況について ウ. 部活動から地域クラブへの展開によりどんな良さが生まれるのか エ. 国が示す令和13年度までの改革実行期間を踏まえ、本市はどのような考えのもと、どのようなスケジュールで進めていくのか	学校教育部長

通告番号 7 議席番号 3 氏名 日高千穂

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 教育問題	<p>1. 学校教育の安全確保と政治的中立性の徹底について</p> <p>ア. 本市小中学校における校外学習や平和学習の実施状況を伺う。また、教育委員会としてその実施内容をどの程度把握しているのか伺う</p> <p>イ. 平和教育の政治的中立性をどのように担保しているのか本市の調査・点検状況を伺う</p> <p>ウ. 外部講師等による授業内容確認はどのように行われているのか伺う</p> <p>エ. 複数の意見を多面的・多角的に提示し、生徒が公正に判断できる環境をどのように保障しているのか伺う</p> <p>オ. 外部団体（NPO、任意団体等）を活用する際、その選定基準と、それら団体が政治的主張への誘導を行わないためのチェック体制はどのようになっているか。特定の政治的主張に偏らないための配慮はあるのか伺う</p> <p>カ. 外部団体任せにせず、学校が主体となって安全を確保する体制が構築されているか伺う</p> <p>キ. 訪問先や外部講師、安全対策について、保護者に対し具体的にどのような事前説明が行われているか伺う</p>	学校教育部長

通告番号 8 議席番号 9 氏名 深川 智加

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 化学物質過敏症問題	1. 香害問題について ア. 市としての認識はどのようなか イ. 啓発の強化を	市民生活部長 学校教育部長
2 教育問題	1. 学校給食費無償化について ア. 私立小学校などに就学する児童への対応を イ. 三郷市立小学校に在籍し、学校給食の提供を受けていない児童への対応を ウ. 中学校の無償化の早期実現を	学校教育部長
3 補聴器助成について	1. 加齢性難聴者への支援を ア. 補聴器購入費助成制度を イ. 聴力検査の実施を	いきいき健康部長
4 災害問題	1. 携帯トイレについて ア. 市の備蓄状況と管理について イ. 周知啓発はどのようなか ウ. 使用後の処分について	危機管理監
	エ. 収集運搬について	市民生活部長

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 環境問題	<p>1. データセンターについて</p> <p>ア. 現在、周辺地域でデータセンターの設置が話題となっており、さまざまな問題が議論となっている。三郷市では当該施設は現状ないと認識しているが、計画はあるか。</p> <p>イ. 現在は工場や物流倉庫として稼働しているところが、用途をデータセンターに変更することは可能か。その際、市に申請はなされるのか。市としての対応はどのようになるのか。</p>	まちづくり推進部長
	<p>2. ヤード問題について</p> <p>ア. 現在、周辺地域でスクラップヤードのトラブルが急増しているが、三郷市で市民からの問い合わせや相談はあるか。</p> <p>イ. 市および国・県の対策の現状について</p>	市民生活部長
	<p>3. 新たな宗教施設建設と埋葬問題について</p> <p>外国人移住者の増加とともに、日本全国、埼玉県内や隣接する地域においても、新たな宗教施設の建設や土葬を可能とする墓地についての地域住民との問題が生じてきている。三郷市の現状と、ルールについて伺う。</p>	まちづくり推進部長 市民生活部長
	<p>4. 水や土地の汚染について</p> <p>三郷市独自の調査と現状について伺う。</p> <p>5. 植栽の病害虫対策について</p> <p>気候の変化等により、植栽の病害虫の被害に変化が生じてきている。市内の現状と市の認識、対応について伺う。</p>	市民生活部長
	2 健康問題	<p>1. 健康診査の案内について</p> <p>ア. 40歳から74歳までの健康診査の案</p>

	<p>内について 対象者数と費用、受診率について</p> <p>イ. 75歳からの後期高齢者健康診査の案内について 対象者数と費用、受診率について</p> <p>ウ. 案内のリマインドにより、受診率ならびに健康度はアップしているのか。</p> <p>エ. そもそも、健康診査を毎年うけることが健康を増進するというエビデンスはあるのか。</p>	
--	---	--

通告番号10 議席番号19 氏名 鳴海和美

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 福祉問題	1. 高次脳機能障害者支援法について ア.「支援の状況及び支援に関して講じた施策の実施の状況を適切な方法により随時公表する」との努力義務があるが、「公表」について市の取組は イ.「国民の理解を深めるため、学校、地域、家庭、職域その他の様々な場を通じて、必要な広報その他の啓発活動を行うものとする」とあるが、三郷市の啓発への取組は ウ. 子どもへの支援について	福祉部長
2 高齢者問題	1. 地域包括ケアシステムについて ア. 2025年度にシステムの構築を目指し全国で取組んできたが、三郷市の成果と現状、課題について イ.「地域で支えあうまちづくり」について今後の継続への取組について ウ. 2040年問題へ向けて地域包括ケアシステムの「深化」が求められているが、2040年問題への課題認識について	いきいき健康部長

通告番号11 議席番号13 氏名 桑原洋昭

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 障がい者問題	1. 本市における視覚障がい者への支援について ア. 視覚障がい者が公共施設を安全かつ円滑に利用するための移動支援に対する本市の現状について イ. 視覚障がい者向けアプリ「ナビレンス」の公共施設における活用について	福祉部長
2 危機管理問題	1. 防災リーダー育成について ア. 地域防災の担い手育成、及び家庭内防災意識向上に向けた本市の現状と課題、取組について イ. 「みんなの防災プラザみさと」に整備される防災体験学習施設の内容と期待される効果について ウ. 防災体験学習を通じた市民参加型の「防災リーダー証」発行の導入について	危機管理監

通告番号12 議席番号 2 氏名 鈴木優作

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 広報	1. ソーシャルメディア運用方針の見直しと対話型AIの活用について ア. 「返信は原則行わない」とする運用方針の解釈と、LINE公式アカウント等における対話型AIを活用した問い合わせ対応のあり方について イ. 対話型AIの活用に向けた責任の枠組みの整理について ウ. 「いかに安全に実現するか」を起点としたクラウドAI活用の評価のあり方について エ. 情報発信のデジタル化による広報誌配布の見直しと自治会の負担軽減について	企画政策部長
2 市政へのAI活用	1. 行政意思決定へのAI活用の透明性確保と市民に開かれた選定について ア. プロポーザル方式の選考結果における説明責任の確保と更なる充実について イ. AI活用における人による実質的な関与の確保について	総務部長 企画政策部長
3 子育て支援	1. 子育てと公務・市政等の両立を支える環境整備について ア. 市役所が率先して取り組む職員の子育てと仕事の両立支援について イ. 両立を支えるために本市が重点を置くべき課題に対する認識について ウ. 子育て世代が市政等に参画し続けられる環境づくりについて	総務部長 総務部長 こども未来部長 こども未来部長

通告番号13 議席番号11 氏名 紺野伊久子

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 生活保護について	1. 本人や家族の就労支援や援助はどのように行われているのか。職員体制など具体的なケースや実態は。	福祉部長
2 ふれあい館の利用について	1. ふれあい館が地域のお年寄りが気軽に立ち寄れ、交流する場にするための環境整備について ア. 庭やロビーにテーブルやいすの設置を。日よけのタープの設置を。	地域振興部長
3 道路整備について	1. 水路の蓋掛けとその後の利活用について 2. みさと公園脇の都市下水路の蓋掛け整備について	建設部長

通告番号14 議席番号14 氏名 柴田 吾一

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 樹木問題	1. 樹木について ア. 敷地外等にはみ出している大木の取扱いについて	建設部長
2 雑草問題	1. 雑草について ア. ナガミヒナゲシについて（対応、周知等） イ. オオキンケイギクについて（対応、周知等）	市民生活部長 建設部長
3 学校教育問題	1. 市内小中学校の教員、職員について ア. 現状の充足率について イ. 市における独自の採用について ウ. 本市に来てもらう、居続けてもらうための施策について	学校教育部長
4 財務問題	1. 学校教職員人件費確保策について ア. 無利子又は低金利の用途限定市債発行について イ. 学校教職員雇用のための寄附受付枠とPRについて	財務部長

通告番号15 議席番号10 氏名 工藤智加子

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 小規模工事請負指名希望者登録制度	1. 小規模工事請負指名希望者の登録者数の推移と制度の活用状況は 2. 工事請負にかかる書類等の簡素化について	総務部長
2 在宅医療問題	1. 若年がん患者の在宅療養支援事業の創設を	いきいき健康部長
3 高齢者問題	1. 移動を支援する75歳以上の運賃補助の導入を	いきいき健康部長
4 交通安全対策	1. 視覚障がい者が安心して横断できる整備を ア. 音響式信号機などの設置個所と推移は イ. 当事者からの要望への対応は	市民生活部長
5 環境問題	1. アーバンフォレストの推進を ア. 公共施設における緑化対策の取組と現状 イ. 民間企業などの緑化対策の取組と現状 ウ. 計画的に推進することについて市の見解は	まちづくり推進部長

通告番号16 議席番号 5 氏名 佐藤裕之

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 こども家庭問題	1. ファミリー・サポート・センター運営について ア. 登録会員状況 ①依頼会員 ②提供会員 ③両方会員 ④活動回数 ⑤利用時間帯（朝・夕方・土日） ⑥地域偏在（新和・早稲田・三郷中央 周辺・彦成等） イ. 研修内容 ウ. 保険等 エ. 緊急時対応 オ. 個人情報管理 カ. 苦情対応 キ. 提供会員の募集方法 ク. 今後の課題	こども未来部長

通告番号17 議席番号16 氏名 篠田隆彦

質問事項	質問要旨	答弁指定者
1 防災問題	1. これからの「防災力」の強化と支援について ア. 防災支援体制 連携協定による避難場所や物資における支援体制の整備 イ. デジタル技術（ツール）を活用した災害対応業務の効率化 ①避難所外避難者への支援 ②（災害後）の住民の生活再支援への対応	危機管理監
	2. 公共施設等における防災体制について ア. 公立保育所や学校教育現場及び児童クラブでの防災体制のあり方について	こども未来部長 学校教育部長
	イ. 小・中学校教育における救命講習の現況は	消防長
2 インフラ問題	1. 上水道漏水調査状況について	水道部長
	2. 都市下水路の空洞調査の状況について	建設部長